

岩手ホスピスの会通信



岩手ホスピスの会（代表：川守田裕司 事務局長：吉島美樹子）

会 員 数／202 名（2024.12.24 現在）

編 集 発 行／「岩手ホスピスの会」事務局 〒020-0883 岩手県盛岡市志家町 13-31 川守田方

TEL：090-2604-7918 FAX：019-653-6447

郵便振替口座／02250-1-60580 E-mail／hospice@eins.rnac.ne.jp

Homepage（岩手ホスピスの会通信） <http://hospice.sakura.ne.jp/>

No. 75

2025 年1月

ホスピスセミナー「がんの予防、治療、緩和ケア」開催

ホスピス・緩和ケア（がんの痛みの治療）等に関心のある方を対象に、7月20日（土）盛岡市総合福祉センターで、「ホスピスセミナー」を開催しました。岩手県立中部病院緩和ケア科星野彰先生に「がんの予防、治療、緩和ケア～がんにかかっても、年をとっても、安心して暮らせる街をめざして」をテーマに、お話していただきました。

様々な角度から緩和ケアについての最新の情報をお話ししていただき、大変参考になりました。



星野彰先生

① 北上地域の緩和ケアについて

医師、看護師だけでなく、薬剤師、栄養士、調理師、理学療法士、作業療法士、歯科医師、歯科衛生士、臨床心理士、ソーシャルワーカー、訪問看護ステーション、ケアマネジャー、介護士や地域の力（畑、喫茶、お花、音楽、アロマ、イベント等の市民ボランティア）等北上地域全体で連携して緩和ケアを行い、患者を支えている。しかし近隣地域ではその連携が進んでいないところも多い。

② 超高齢社会と緩和ケア

超高齢社会に突入し、独居で認知症の高齢者が爆発的に増加しつつある。高齢者のケアを行うことで手がいっぱい、緩和ケアどころではないという雰囲気もある。

当然のことながら認知症になった方でもがんの痛みはある。また、だいたい10人に一人くらいは様々なケアを行ってもがんの痛みが十分に取れない人がいる。その際には十分検討を重ね、本人、ご家族等の同意を得たうえでセデーション（鎮静）を考える場合もある。

盛岡二高タオル帽子講習会開催

12月13日（金）盛岡第二高等学校でタオル帽子作り講習会が開催され、同校家庭クラブの生徒計40人が、抗がん剤で脱毛した患者さんを支援するタオル帽子作りを体験し、がん患者支援への理解を深めました。同校での講習会は今回で8回目となり、当会のタオル帽子作りボランティア4名が指導に当たりました。同校生が作製したタオル帽子は、ボランティアの方たちの手直しの後、抗がん剤の副作用で脱毛に悩む患者さんに届けられます。タオル帽子作りが次の世代に受け継がれることを願っています。



盛岡二高タオル帽子講習会

“いのちの旅(生と死)”を見つめる 岩手ホスピスの会「絵本読書カフェ」開催

12月7日(土)盛岡市総合福祉センターにおいて、絵本読書カフェを開催しました。

生まれ変わりをテーマにした絵本、自分の死を見つめる絵本、愛する人の死を受け止める絵本など様々な絵本を皆で読みながら、生、老、病、死について共に考えました。

当日は、岩手県立図書館職員の松田さんと沼宮内さんに2冊の本を読んでいただき、その後県立図書館の蔵書絵本40冊の中から参加者が好きな本を選び、本を読み感想を語り合いました。当会では初めての試みとなる読書会でしたが、大変好評だったので今後も継続して開催していきたいと思います。



岩手県がん対策推進協議会参加レポート

第35回岩手県がん対策推進協議会は2024年9月12日(木)に開催され、岩手県がん対策推進計画の最終案について医療政策室より説明がありました。

当会からは伊藤ヨシ子副代表が出席して、会からの意見を述べ、回答をいただきました。



意見を述べる伊藤ヨシ子副代表

- ①「緩和ケア研修会」を介護保険担当の福祉関係者にも行ってほしいです。今後は在宅(自宅や施設)で、仕事をしながら地域で療養するがん患者さんが増えてくると予想されます。→(回答)現在開催されている緩和ケア研修会に職種の制限はないため、介護保険担当の福祉関係者も含め様々な職種の方が受講できます。また、その他にも多職種向けの緩和ケア研修会を医師会に委託して開催しております。
- ② 岩手県の医療圏は9医療圏から5医療圏に変わり、また拠点病院が10病院から3病院(岩手医大・中央・磐井)になり、減った7病院(中部・胆沢・大船渡・釜石・宮古・久慈・二戸)は地域がん診療病院になりました。この7病院は今まで地域拠点病院としてがん診療や緩和ケアの役割を担っていただきました。拠点病院を外れ診療病院になって現場は何がどのように変わりましたか?がん診療・緩和ケアの質は落ちていないか気になっています。→(回答)今回の医療圏の変更や拠点病院の指定状況の変化により、直ちに医療提供体制に変化が生じることはありません。

東京海上日動あんしん生命タオル帽子寄贈式開催

11月25日(月)、東京海上日動あんしん生命様から当会に、同社社員の方たち等が手作りしたがん患者さんのためのタオル帽子1,103個が寄贈され、同社の佐藤順子執行役員・人事総務部長が「もっともっとスキルアップしてたくさんのタオル帽子を患者さんに届けたい」と述べ、当会に目録が手渡されました。当会のタオル帽子活動に継続して多大なるご支援をいただいているあんしん生命様に深く御礼を申し上げます。これからも共にタオル帽子を患者さんに届けていきたいと思います。



タオル帽子寄贈式

がん患者さんのための公開栄養講座開催

9月1日(日)盛岡市総合福祉センターで「がん患者さんのための公開栄養講座」を県立胆沢病院栄養サポートチーム専従管理栄養士・がん病態栄養専門管理栄養士の蛇口真理子さんを講師に開催しました。約30名の参加者と「がん治療中を元気に乗り切る食事について」を一緒に考えました。当日は参加者から様々な相談がありました。(一部抜粋)



公開栄養講座

1、乳ガン術後、右手の振戦(ふるえ)あり。包丁やカップが怖くて持てない(60代女性)

→答: カップは介護用の持ち手がしっかりしたものがあります。カット済の野菜の活用もご検討ください。

2、母が病院で嚥下食を食べているが退院したら何を食べさせればよいか(40代女性)

→答: 退院前に病院側に確認してみることを。薬局でレトルトの介護用食品も売っています。調理に困ったときは当会にご連絡下さい。



タオル帽子クリスマスプレゼント

今年も全国28箇所のがん診療連携拠点病院にタオル帽子
総数2300個を発送しました。以下は送付先病院一覧です。



タオル帽子発送準備

送付先病院一覧

2024年12月(1件50個程度) 病院28件 総数2300個

北海道 小樽市立病院 **岩手県** 岩手医科大学附属病院、岩手県立中部病院 **秋田県** 大曲厚生医療センター、秋田赤十字病院 **福島県** 福島医科大学附属病院、竹田総合病院 **山形県** 山形県立中央病院 **茨城県** 茨城県立中央病院 **千葉県** 船橋市立病院 **静岡県** 順天堂静岡病院 **愛知県** 名古屋医療センター、豊橋市民病院 **富山県** 富山医科大学附属病院 **石川県** 金沢医科大学附属病院 **三重県** 鈴鹿中央病院 **京都府** 京都大学医学部附属病院 **広島県** 広島医科大学附属病院、広島市民病院、福山市民病院 **愛媛県** 愛媛県立中央病院 **福岡県** 九州労災病院 **大分県** 大分医科大学附属病院 **熊本県** 熊本赤十字病院 **鹿児島県** 鹿児島医療センター **沖縄県** 沖縄県立中部病院 那覇市民病院、その他1病院

がん授業『がん患者の話を聞き、自らの健康や命の大切さに気付く』

11月26日(火)午後、盛岡市立山王小学校5年生のがん授業講師として、今年も話す機会をいただきました。初めに担任教師による事前レクチャー後、文部科学省制作の「がん博士」という映像を見て、がんになる要因や検診の必要性などを学習。最後にごがん患者に対する接し方や支え方など、私自身や家族を看取った体験などを真剣に聞いてくれました。(伊藤ヨシ子副代表)



山王小学校で行われたがん授業

タオルとタオル帽子のご寄付をいただきました。

内野株式会社様、紫波町コスモスの会様、その他全国のがん診療連携拠点病院等並びに多くの個人の方々からタオル、タオル帽子のご寄付をいただきました。深く御礼申し上げます。患者さんのために大切に活用させていただきます。

緩和ケア病棟に入院した場合の医療費について

(文責：岩手県医療ソーシャルワーカー協会 会長 小泉 進)

皆さんは入院費の内訳をご存じですか？がんの治療や入院にかかる費用は、短期間でも高額になることがあり、不安に思う方も多いのではないのでしょうか。入院した場合の費用は大きく4つに分けることができます。

入院費

=

医療費

+

食事代

+

日常生活用品費(病衣やおむつ等)

+

個室料

医療費と食事代については医療保険制度に基づき、年齢と所得によって自己負担額が区分されており表1・2の通りとなります。

日常生活用品費と個室料については医療機関ごとに設定されているため、入院する医療機関に確認する必要があります。そのためここでは、医療費と食事代がどのように区分されているのかを解説します。

1. 医療費について

どの病院／病棟に入院しても、高額療養費制度によってひと月の医療費は上限額を超えた場合に、その超えた金額が支給されるか、窓口での支払いが限度額までになります(紙面の都合上、手続き方法については加入している医療保険か病院の窓口、医療ソーシャルワーカー等に確認してください)。

2. 食事代について

入院時は、所得区分に応じた食事代(入院時食事療養標準負担額)を負担することになっています(医療費とは異なり一食分の負担額であることにご注意ください)。

表1 70歳以上の方の場合

所得区分		医療費（ひと月あたり）		食事代 （一食あたり）	
		自己負担限度額			
		外来（個人ごと）	外来・入院（世帯）		
現役並み所得者	現役並みⅢ	252,600 円 + (総医療費 -842,000 円) ×1% (多数該当※1 140,100 円)		490 円	
	現役並みⅡ	167,400 円 + (総医療費 -558,000 円) ×1% (多数該当 93,000 円)			
	現役並みⅠ	80,100 円 + (総医療費 -267,000 円) ×1% (多数該当 44,400 円)			
一般所得		18,000 円 (年間上限 144,000 円)	57,600 円 (多数該当 44,400 円)		
低所得者	低所得Ⅱ	8,000 円	24,600 円	230 円 ※2	180 円 ※3
	低所得Ⅰ		15,000 円	110 円	

表 2 70 歳未満の方の場合

所得区分	医療費 (ひと月あたり)	食事代 (一食あたり)	
	自己負担上限額		
区分ア	252,600 円 + (総医療費 - 842,000 円) × 1% (多数該当※ 1 140,100 円)	490 円	
区分イ	167,400 円 + (総医療費 - 558,000 円) × 1% (多数該当 93,000 円)		
区分ウ	80,100 円 + (総医療費 - 267,000 円) × 1% (多数該当 44,400 円)		
区分エ	57,600 円 (多数該当 44,400 円)		
区分オ (住民税非課税者等)	35,400 円 (多数該当 24,600 円)	230 円 ※ 2	180 円 ※ 3

※ 1 過去 1 年間に 3 か月以上の高額療養費の支給を受けた場合、4 か月目からは多数該当となり自己負担額が減額されます。

※ 2 過去 1 年間の入院が 90 日以内

※ 3 過去 1 年間の入院が 91 日以上

3. モデルケース

71 歳／低所得Ⅱ区分の方が A 病院の緩和ケア病棟に入院した場合の 1 か月の入院費

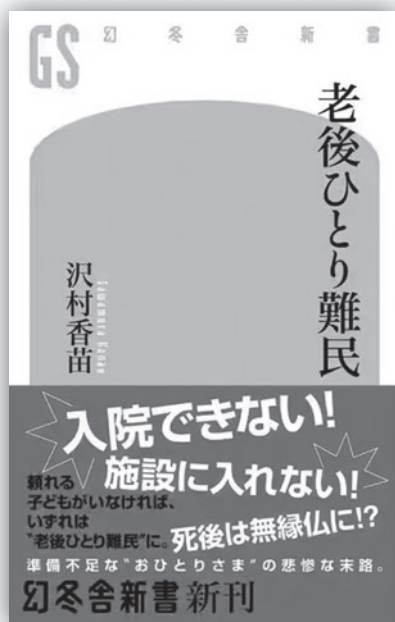
医療費	24,600 円
食事代	20,700 円 (1 食 230 円 × 1 日 3 食 × 30 日)
日常生活用品費 ※ 4	29,700 円 (990 円 × 30 日)
個室料	※ 5
合 計	75,000 円 + 個室料

※ 4 衣類・タオル類・紙おむつのレンタルシステムを利用したと仮定。
医療機関によって価格は異なります。

※ 5 個室料は各医療機関に確認が必要です。県内の緩和ケア病棟は有料個室以外に無料個室も備えています。

医療費・食事代以外にもレンタルシステムや個室料の負担があると、入院費の総額が思った以上に大きくなる場合があります。高額療養費制度等を活用することと、入院前に日常生活用品費等の価格設定を確認し、ご納得された上で入院手続きを取られると、その後の安心した入院生活に繋がることでしょう。ご不明な点があれば、各医療機関の相談窓口 (医療ソーシャルワーカー等) にご相談することをお勧めいたします。

書籍紹介



老後ひとり難民

沢村香苗（著）（幻冬舎新書 736）新書 - 2024/7/31

子どもがいなければ、いずれは“老後ひとり難民”に。
入院できない！施設に入れない！死後は無縁仏に！？
準備不足な“おひとりさま”の悲惨な末路。

世はおひとりさまブームで、独身人口は増え続けるばかり。だが、そのまま老後を迎えて本当に大丈夫だろうか？ 配偶者や子どもなどの“身元保証人”がいない高齢者は、入院だけでなく、施設への入居を断られることも多い。高齢で体が不自由になるなか、認知機能の低下で金銭管理が怪しくなり、果ては無縁仏になるケースも。本書ではこのような現実直面し、かつ急増している高齢者を「老後ひとり難民」と呼び、起こりがちなトラブルを回避する方法と、どうすれば安心して老後を送れるのかについて解説。読むだけで老後の生き方・考え方が劇的に変わる一冊。

老後ひとり難民とは？

1年間に亡くなった人の15人に一人が、身寄りがない人や身元が分からない人として行政機関に火葬されている。親族に看取ってもらえないどころか、死後の葬儀さえしてもらえないというケースは今や全く珍しくなくなっている。老後に頼れる人がおらず、ひとりになれば、「おひとりさま」というポジティブな呼び方とはかけ離れた、厳しい現実と向き合うことを余儀なくされる。

「老後ひとり難民」リスクの高い人がすべきこと

- ※入院時の保証人をどうするか、医師の説明の同席者は？
- ※高齢者施設などに入居する際の保証人はどうするか
- ※死後の火葬・葬儀・後始末は誰に頼むか
- ※自分に関する情報を整理する
(自分の代わりに動いてくれる人の電話番号、延命治療の希望、自分の納骨場所、死後事務委任契約・任意後見契約、遺言書の整理)
- ※契約・依頼を明確にする(弁護士、司法書士、行政書士、身元保証等高齢者サポート事業者など)
- ※自分がいなくても情報が伝わるようにしておく(自分の意識がなかったり死亡したりしたとしても、情報が周りに伝わるようにしておく)
- ※ACPに取り組む(最期に向けての事前準備)
- ※老後の「お金の問題」に、必要以上に振り回されないようにする(高額療養費制度などを考慮に入れ、資産計画に取り組む)
- ※「おひとりさま」の高齢者同士が交流し、情報交換や相談ができる場に積極的に参加する
(社団法人おひとりさまネットワーク等の助け合いの取り組みが各地で始まっている)

岩手ホスピスの会とタオル帽子ボランティアへの メッセージ (2024年7月～2024年12月)

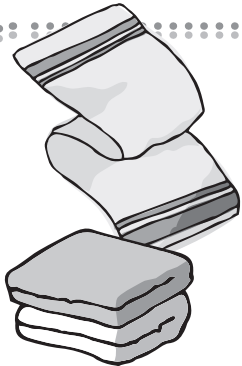
当会のタオル帽子を受け取ったがん診療連携拠点病院から寄せられたメッセージをご紹介します。2008年6月からスタートしたタオル帽子発送はこれまで117,790個に上っています。今日もどこかでタオル帽子の活動に思いを寄せている方がいます。帽子を作るボランティアの皆さんに深くお礼申し上げます。



* 8月から抗がん剤治療を始めた者です。治療初日に化学療法室の方を通して、タオル地で作られた紺色の帽子を一ついただきました。目の前のこと、これからのことなどわからないことだらけの時に、存じ上げない方からこのような温かいお気持ちを受け取って、驚くと同時に、本当にありがたく感じました。軽く柔らかで肌触りが良く、ふんわりボリュームも出るので、かぶってサマになりながらも、とても心地良いです。かぶると明るい気持ちになります。心のこもったご厚意は、沢山の方の心を支え、病気と共に歩く日々を明るくしてくださっていると思います。心からありがたくうれしく思ったので、お手紙を書かせていただきました。すてきな帽子をありがとうございます。(岩手県)



岩手看護専門学校タオル帽子作り講習会



フェイスタオルご寄付のお願い

皆様にお願ひがあります。ボランティアさんがタオル帽子を作るためのフェイスタオルがとても不足しております。どのようなものでも構いません。ご家庭で眠っているタオルがありましたらぜひご協力をお願いいたします。

〈送付先〉 〒020-0883 岩手県盛岡市志家町13-31 岩手ホスピスの会宛

タオル帽子を作りたい方へ

※タオル帽子を作りたい方へ型紙をお譲りしています。申し込み方法：はがきかメールで

※メールアドレス：hospice@eins.rnac.ne.jp

はがき：〒031-0823 青森県八戸市湊高台6-4-22 吉島方「岩手ホスピスの会」

これからのタオル帽子講習会・サロン日程

1月11日：タオル帽子講習会・サロン

2月8日：タオル帽子講習会・サロン

3月8日：タオル帽子講習会・サロン

●場所：盛岡市総合福祉センター

●開催時間：午後1時30分から

●問い合わせ先：080-1658-1762

岩手県内各ホスピス現況

(岩手ホスピスの会調べ 詳細は

	孝仁病院 緩和ケア病棟	盛岡赤十字病院 緩和ケア病棟	盛岡友愛病院 緩和ケア病棟
住 所	盛岡市中太田泉田 28	盛岡市三本柳 6 地割 1 番地 1	盛岡市永井 12-10
電 話	019-656-2888 (代表) 医療福祉相談室 (直通) 019-656-2808	019-637-3111 (代表) 緩和ケア相談室 内線 338	019-638-2222 (代表) 医療相談室 緩和ケア担当 内線 185
病 床 数	10 床	22 床 (全室個室)	18 床
ベ ッ ド	無料個室 8 床 有料個室 2 床	無料 12 室 有料 10 室	個室 10 床のうち 9 床が有料 4 床室無料
ベ ッ ド 料	1 日 6,600 円	1 日 5,500 円・11,000 円	1 日 5,500 円
看 護 師 数	16 名 + 看護補助者 1 名	21 名 + 看護補助者 2 名	18 名 + 看護補助者 5 名
ホ ス ピ ス 医	米山幸宏	畠山元、旭博史	藤井祐次
看 護 師 長	菅原富貴子	前澤江里	横手美幸
入 院 審 査 を 受 け る に は	医療福祉相談室 (地域連携室) にご 相談ください。 月～土曜 8:30～17:15	緩和ケア相談室へお問い合わせ ください。 月～金曜 9:00～16:00	医療相談室まで。 019-638-2222 (代表) 月～金曜 8:30～17:00
審 査 日	随時	随時	随時
ホスピス入院 平均待機者数	0～3 名	0～3 名	0～2 名
ホスピス入院 平均待機期間	状況により数日～2 週間 重症者優先	外来受診後、平均 7 日	状況により数日～1 週間 (患者さんの 意向を確認後、一般病棟で対応する 場合があります)
利 用 者 内 訳	盛岡市周辺がほとんど (8 割以上)	盛岡市周辺の方がほとんど	盛岡市周辺の方がほとんど
緩和ケア外来	診察日: 月～金 (第 2・3・4 木) 9:00～12:30 13:30～17:00 要予約 土 9:00～12:30 要予約 担当医: 米山幸宏	診察日: 火・水・木 14:30～16:00 要予約 担当医: 畠山元、旭博史	診察日: 月～金 (AM・PM) 要予約 担当医: 藤井祐次
ホスピスボ ランティアの 人 数 と 活 動	1 部ボランティア再開	病院ボランティア登録者 13 名。 うち 12 名がホスピスで活動。 ※月 2 回程度で活動再開	年 1 回程度イベント活動を検討中
遺 族 会 の 名 称 と 連 絡 先	ひだまりの会 再開検討中	ハナミズキの会 緩和ケア病棟 年 1 回開催 ※昨年、会報を作成し配布。 現在、再開検討中	設置未定
入 院 料	定額制 (3 段階…診療報酬上の緩和ケア病 棟入院料に準じます) 保険適用	定額制です。 入院日数によって 3 段階での算定 です。	定額制。入院期間により 3 段階。患 者さんの自己負担額は加入している 保険等により異なる。 各種医療保険適用、医療費の他に食 事代別途徴収。
ペットの同伴	面会のみ可能。条件あり要相談。	面会は可能。宿泊や飼育は不可	面会のみ可能。条件あり。 要申請。
麻 酔 医 と 携 の 連 携	必要時可能	硬膜外ブロックなどを行う場合など に連携あり。	なし

(2024 年 11 月現在)

各病院に直接お問合せ下さい)

岩手医科大学附属病院 緩和ケア病棟	岩手県立磐井病院 緩和ケア病棟	岩手県立中部病院 緩和ケア病棟	美山病院 緩和ケア病棟
紫波郡矢巾町医大通 2 丁目 1 番 1 号	一関市狐禅寺字大平 17 番地	北上市村崎野 17 地割 10 番地	奥州市水沢羽田町字水無沢 495-2
019-613-7111 (代表) 緩和ケアセンター 内線 3223	0191-23-3452	0197-71-1511	0197-24-2141
25 床	24 床 (個室 20、2 床室 2)	24 床 (個室 18、2 床室 3)	20 床 (全室個室)
無料個室 17 床 有料個室 8 床	無料 17 床 有料 7 床	有料個室 10 床、無料室 14 床	無料 20 室
1 日 5,500 ～ 25,300 円	1 日 3,190 ～ 6,490 円	1 日 5,280 ～ 14,520 円	無料
27 名 + 看護補助者 1 名	19 名 + 看護補助者 2 名	20 名 + 補助 3 名	17 名 + ケースワーカー 1 名 + 看護補助者 5 名
木村祐輔、鴻巣正史、中村聖華	平野拓司	星野彰、綿引奈苗、田中詩乃	及川司
竹内可愛	小野寺美智子	始閣悦子	小林洋子
緩和ケアセンターに 相談ください。 019-613-7111 内線 3223 月～金曜 8:30 ～ 17:00	0191-23-3452 (入院相談等) がん相談支援センター 相談時間: 平日 8:30 ～ 17:15	0197-71-1511 (入院相談他) がん相談支援室 相談時間: 平日 9:00 ～ 17:00	入院相談 (担当: ケースワーカー) 後面談 入退院検討会 (医師、薬剤師、栄養士、看護師、理学療法士で構成)
随時	随時	随時	随時 (その後ベッドが空くまで待機)
3 ～ 5 名	1 ～ 2 名	1 ～ 2 名	0
状況により 1 ～ 2 週間程度 入院期間に限度はありません。	数日 (緊急対応可)	待機期間は同院一般病棟や 近隣の病院、連携のとれている 訪問診療で対応	0
盛岡市周辺の方が多い	一関市周辺や宮城県北の方が ほとんど	花巻北上周辺の方が 8 割以上 その他は奥州、盛岡等	奥州市周辺の方がほとんど
診察日: 月～金、要予約 担当医: 木村祐輔、鴻巣正史	診察日: 月～金、要予約 担当医: 平野拓司	診察日: 月～金の午前、 要予約 担当医: 星野彰、田中詩乃	診察日: 水 (午前中) 要予約 担当医: 及川司
実績無し	ボランティアコーディネーター 1 名、ボランティア 12 名 活動: がん患者・家族サロン「こ ころば」	登録者 39 名。 活動内容: お茶会・歌っこの会・ アロマ・生け花・季節のイベント 企画	現在登録者 5 名で活動中。 ホスピスボランティアを 随時募集中
設置未定	偲ぶ会 (連絡先: 緩和ケア病棟) 当院緩和ケア病棟でお亡くなり になった方のご遺族の方のみ 年 1 回開催 (※コロナ禍のため R2 ～ 未開催)	偲ぶ会 緩和ケア病棟 (0197-71-1511) 当院緩和ケア病棟でお亡くなり になった方のご家族の方のみ 年 1 回開催 (令和 2 年度～休止)	しちせき 七夕の会 緩和ケア病棟 (0197-24-2141) 当院緩和ケア病棟でお亡くなり になった方のご遺族の方のみ これまでに 7 回開催 (2020 ～ 中止)
定額制 (診療報酬上の緩和ケア病棟 入院料に準じ入院期間により 3 段階) 保険適応	定額制 (入院期間により 3 段階) ただし、定額に含まれない加算 や有料個室の料金等は別途追 加になります。	定額制 (入院期間により 3 段階) ただし、定額に含まれない加算 や有料個室の料金等は別途追 加になります。	定額制 3 段階になります。
面会のみ可能。宿泊不可。 条件有。要申請	要申請。ケージに入る小型犬が 望ましい。大型犬は要相談。	面会可能。条件あり、要相談	面会可能 11 時～ 16 時 (面会時間を決めて可) 宿泊要相談
必要時可能	なし	院内ペインクリニックと連携	なし

***** 岩手ホスピスの会活動日誌 *****

2024 年 7 月～12 月

7 月 13 日	第 6 回役員会～第 7 回タオル帽子サロン・講習会	(盛岡市総合福祉センター、25 名)
7 月 20 日	ホスピスセミナー～がんの予防、治療、緩和ケア～「緩和ケアへの願い」上映会開催	(盛岡市総合福祉センター、40 名)
8 月 10 日	第 7 回役員会～第 8 回タオル帽子サロン・講習会	(盛岡市総合福祉センター、24 名)
8 月 28 日	がん教育等現代的な健康課題理解推進事業第 1 回協議会開催	(岩手県民会館、1 名)
9 月 1 日	がん患者さんのための公開栄養講座	(盛岡市総合福祉センター、30 名)
9 月 12 日	第 35 回岩手県がん対策推進協議会参加	(岩手県歯科医師会館、3 名)
9 月 15 日	第 8 回役員会	(盛岡市総合福祉センター、10 名)
9 月 19 日	コスモスの会主催「緩和ケアへの願い」上映会開催	(盛岡市都南公民館キャラホール、2 名)
9 月 24 日	岩手看護専門学校主催「患者さんのためのタオル帽子作り」に講師として参加	(盛岡市岩手看護専門学校、41 名)
10 月 12 日	第 9 回役員会～タオル帽子サロン・講習会	(盛岡市総合福祉センター、25 名)
10 月 19 日	タオル帽子倉庫作業	(タオル帽子倉庫、5 名)
11 月 2 日	タオル帽子倉庫作業	(タオル帽子倉庫、6 名)
11 月 9 日	第 10 回役員会～タオル帽子サロン・講習会	(盛岡市総合福祉センター、29 名)
11 月 25 日	東京海上日動あんしん生命タオル帽子贈呈式	(盛岡市総合福祉センター、12 名)
11 月 26 日	盛岡市立山王小学校がんの授業に講師として参加	(同校、1 名)
12 月 7 日	“いのちの旅(生と死)”を見つめる「大人のための絵本読書カフェ」開催	(盛岡市総合福祉センター、25 名)
12 月 13 日	盛岡二高タオル帽子講習会	(同校、47 名)
12 月 14 日	第 11 回役員会～タオル帽子サロン・講習会	(盛岡市総合福祉センター、29 名)
12 月 21 日	医療政策室主催令和 6 年度がん患者家族会情報交換会に参加	(岩手県民会館、3 名)

「岩手ホスピスの会」がんを語る会

開催日	毎月第 2 土曜日午後 1 時 30 分～4 時(月により変更あり。要問合せ) 無料
場 所	盛岡市若園町総合福祉センター内 タオル帽子サロン会場(月により変更あり)
内 容	がん全般・介護全般についてそれぞれの悩みを語り合い情報交換を行います。 どなたでもお気軽にご参加ください。
問合せ	岩手ホスピスの会 090-2604-7918



新年度継続とご支援のお願い

年会費は一口 2,000 円です

皆様からのあたたかなご寄付、ご支援をいつも本当にありがとうございます。

岩手ホスピスの会が、がん患者さんやご家族に寄り添い活動できる支えは、皆様のご支援によるものです。しかし、ここ数年はタオル帽子の材料費、通信費等の値上げもあり経費削減に努めて参りましたが、大変厳しい運営が続いています。内情をご賢察の上、今後も安定した活動を継続するため、ご理解となお一層のご支援をお願いいたします。

2025 年度会費(2025 年 1 月～2025 年 12 月分)を郵便局にて、振込用紙に住所、氏名を明記の上お振込をお願いいたします。ご住所の変更があった方はご連絡をお願いいたします。年会費：2,000 円(複数口可)
郵便振替：02250-1-60580 岩手ホスピスの会

がん患者さんのための栄養講座 パート 32

岩手県立江刺病院 がん病態栄養専門管理栄養士 蛇口 真理子

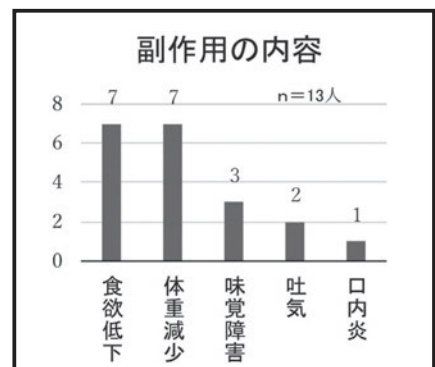
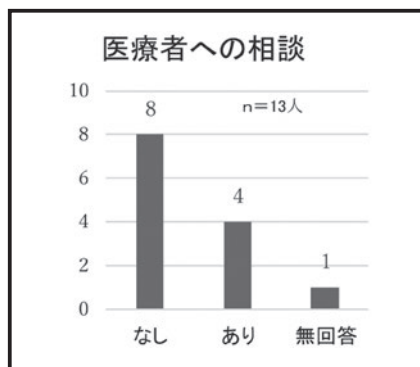
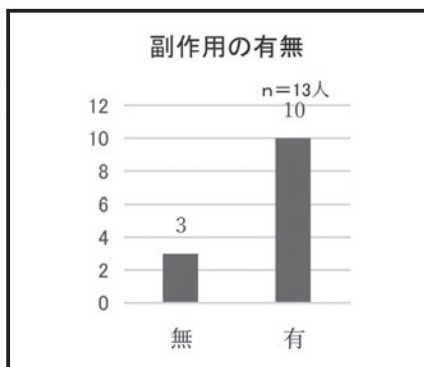
皆さん、こんにちは。

9月に開催した、栄養講座には多くの方に足を運んでいただきました。心よりお礼を申し上げます。

講座後、皆さんにアンケートを実施しました。

《アンケート結果》

回答 16 人 (患者 5 人、家族 4 人、患者の知人 4 人、その他 3 名)
患者、家族、患者の知人 13 人を対象に集計



副作用は、がん治療をした患者さんの77%にありました。また、副作用を感じていても半数以上の患者さんが医療者に相談が出来ていないことが分かりました。相談できなかった理由として「誰に相談すればいいのかわからない」「相談しやすいスタッフがいなかった」ことを挙げていました。副作用の内容(複数回答可)では、食欲低下・体重減少が多くありました。「病院で相談しにくい」と思わずに、病院スタッフの誰でもよいので相談をしてみてください。食事や医療費など相談内容に応じたスタッフを紹介してくれます。遠慮なくどうぞ。

今回のお料理は、食欲低下時、体重減少予防に手軽に栄養補給できる「ためきおにぎり」を紹介します。「ためき=天かす」の揚げ物を使用することでエネルギー補給ができます。ごはん到天かすを混ぜるだけなので、とても簡単です。食欲がない場合、大きいおにぎりを見ただけで気持ちが萎えてしまいます。2～3等分に分けて握り、小さくすることで食べやすくなります。



ためきおにぎり

1人前 約 270 kcal

材料 (1人前)	分量
温かいごはん	150 g (茶碗 1 杯)
天かす (市販)	5 g (大さじ 1)
大葉	1～2枚
めんつゆ (3倍濃縮)	5 g (小さじ 1)

作り方

- ① 大葉を洗い、水気を切って、千切りにする。
- ② 温かいご飯にめんつゆを混ぜ合わせる。
- ③ ②到天かすと①の大葉を入れ、混ぜ合わせる。
- ④ ③を2～3等分にし、握る。

*冷えてもおいしく食べられます。

*大葉だけではなく、万能ねぎ、白ごまなども合います。

シート 10

岩手のがん相談支援センター

岩手県立大船渡病院 副院長兼緩和医療科長 村上 雅彦

当院は令和6年4月、都道府県がん診療連携拠点病院である岩手医科大学附属病院とのグループ連携による地域がん診療病院の指定を受けました。

地域がん診療連携拠点病院からの指定変更や岩手県のがん診療体制の圏域変更等、患者さんやご家族には不安に感じておられる方もいらっしゃると思いますが、医師や患者総合支援センターのスタッフ等、がんの診療・相談体制は昨年度と変わりありません。本年度も変わらず、がんの診療やがんに関わる様々な相談に対応しておりますので、安心して受診・相談に来ていただければと思います。

【利用方法】

来所相談 以下の方法でご相談ください。

- ・直接がん相談支援センターにお越しいただく
- ・付近の職員に相談したい旨を申し出ていただく

電話相談

- ・当院代表番号にご連絡後、がん相談とお伝えいただく

【相談内容例】

- ・診断を受けて不安がある、落ち着かない
- ・病気についてどう調べたら良いかわからない
- ・治療にかかる費用が心配だ

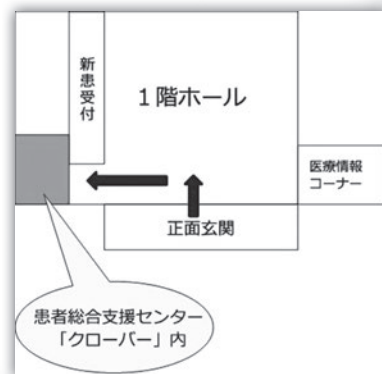
相談に費用はかかりません。個人情報には法に則って保護されますが、相談内容によっては適切な社会資源や専門職への橋渡しをさせていただきます場合もあります。院内での共有が必要と判断される場合には許可をいただいた後に情報共有を行う場合もあります。

【がん情報コーナー】

以下の場所に各種がん情報の冊子を用意しております。

無料で配布しておりますのでご自由にお取りください。

- ・病棟4階エレベーターホール
- ・病棟5階エレベーターホール
- ・正面玄関右手側
- ・1番外来手前右手壁側



お問い合わせ先

気仙がん相談支援センター 岩手県立大船渡病院 患者相談室内
住所：岩手県大船渡市大船渡町字山馬越 10-1 電話：0192-26-1111 (代表)
受付時間 8:30~17:00 ※平日での対応となります